



【お問い合わせ先】

国立長寿医療研究センター 総務部総務課

電話 0562-46-2311 (代表)

平成25年11月 5日

報道機関各位

国立長寿医療研究センター

ASIAN AGING SUMMIT 2013 について

世界のフロントランナーとして「超高齢社会」を迎える日本。超高齢社会における“この国のあり方”を考え、産業振興の実現を目的として展開してきたこの催しも、3回目を迎えます。今回の「ASIAN AGING SUMMIT 2013」は、各分野における超高齢社会の課題を提示し、その解決を図る3日間の討議を経て、「2030年の日本のグランドデザイン」を、広く世界に向けて発信します。

日 時	2013年11月12日(火)、13日(水)、14日(木)
会 場	イイノホール(東京・内幸町)
主 催	国立長寿医療研究センター
共 催	国立精神・神経医療研究センター、国立循環器病研究センター、 21世紀医療フォーラム(日経BP社)
協 力	日本経済新聞社、千葉大学、東京都健康長寿医療センター
後 援	内閣府、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、 東京都、千葉県、愛知県、経団連
受 講 料	無 料(事前のお申し込みが必要となります)

マスコミ関係者の方には、受付にて「プレスパス」を発行しますので、ご参加いただけますようお願いいたします。

なお、映像撮影をご希望の方は、提供場所等の関係から事前登録が必要となりますので、お問い合わせ先までご連絡下さい。